

5 付録

5-8 TNFD提言v1.0に基づくグローバル中核開示指標

TNFD提言v1.0に基づく、グローバル中核開示指標

	自然の変化要因	測定指標番号	指標	データ(2026年3月時点)			備考
自然の変化要因 (依存・影響)	気候変動	-	GHG排出量(Scope 1,2,3排出量)	Scope 1	3.8	百万t-CO ₂	
				Scope 2	1.1	百万t-CO ₂	
				Scope 3	6.7	百万t-CO ₂	
	土地、淡水、海洋の 利用変化	C1.0	総空間フットプリント	国内社有林	90	kha	国内約400カ所、総面積約9万haの社有林を保有
				海外植林地	68	kha	ブラジル約6.5万ha、オーストラリア約0.3万haの植林地を保有
		C1.1	持続的な森林管理を行っている面積	国内社有林	90	kha	植林事業の100%に該当
				海外植林地	68	kha	
	汚染/汚染除去	C2.1	排水量	公共水域+下水道	833	百万t	
			排水中の主要汚染物質濃度	COD/BOD	43	千t	
				SS	22	千t	
				窒素	1.3	千t	
				リン	0.2	千t	
		C2.2	産業廃棄物発生量		718	千BDt	
			廃棄物の最終処分量		85	千BDt	
			有効利用量		633	千BDt	
		C2.4	温室効果ガス(GHG)以外の大気汚染物質総量	窒素酸化物	8.4	千t	
				硫黄酸化物	2.2	千t	
	資源使用/資源補充	C3.1	植林事業・紙生産における国内外での森林認証の維持継続率		100	%	FSC® 森林認証・PEFC森林認証を取得済み
			調達木材において合法性が確認された木材の割合		100	%	サプライヤーへのアンケートを実施、クリーンウッド法や森林認証制度などによる合法性確認実施